

# いせ



第84号

令和8年9月1日号

発行／伊勢市議会  
編集／議会のあり方調査特別委員会  
広報広聴検討分科会

## 市議会だより

題字 豊浜東小学校6年 右京 葵 さん

伊勢総合病院総合防災訓練



### ～大規模災害に備えて～



大規模林野火災合同訓練



### 主な記事

|                   |         |
|-------------------|---------|
| 6月定例会の概要……………     | 2ページ    |
| 市政を問う（一般質問）……………  | 4～10ページ |
| 政務活動費収支報告……………    | 12ページ   |
| 各常任委員会行政視察報告…………… | 14ページ   |

### ～大規模災害に備えて～

2月8日、大規模な林野火災の発生を想定し、消防本部、消防団、航空隊、自衛隊、市と協定している事業所が連携して、合同訓練を実施しました。

2月26日、伊勢総合病院で大規模地震を想定し、トリアージ訓練、診療訓練、自衛隊ヘリの受入訓練などを実施しました。

これからも実践的な訓練を行うことで、大規模災害への対応力向上に努めていきます。

# 令和8年 6月定例会

## 災害復旧・物価高騰対策に関する 補正予算などを可決

### 概要

令和8年6月市議会定例会を、6月15日から7月1日までの17日間の会期で開催しました。

今定例会では、令和8年度補正予算をはじめとする30議案が提出され、本会議、各常任委員会において慎重に審議した結果、各議案を原案どおり可決・承認しました。

そのほか、請願1件を継続審査とし、発議2件を可決しました。

6月定例会の議決結果は3ページをご覧ください。

また、6月22日と23日の本会議では、13人の議員が一般質問を行いました。

一般質問の詳細は、4～10ページをご覧ください。



本会議の様子（6月15日）

### 6月定例会日程

6月15日。本会議

（議案の提案説明など）  
22日。議会運営委員会  
。本会議（委員会審査付託、一般質問）

23日。本会議（一般質問）

25日。産業建設委員会

26日。教育民生委員会

29日。総務政策委員会

7月1日。

議会運営委員会

。本会議（議案採決など）

。産業建設委員会  
。教育民生委員会  
。総務政策委員会

### 審議した主な議案

#### 令和8年度補正予算

▽令和8年度伊勢市一般会計補正予算（第3号）  
1億923万7千9百円

台風第6号による被災に伴う災害復旧に要する経費。

また、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、民間の各種福祉施設の安定運営を図る。



大量の流木が流れ着いた宮川ラブリバー公園（御園町）

#### その他

▽第3次伊勢市総合計画後期基本計画の策定

まちの将来像「つながりが誇りと安らぎを育む魅力創造都市 伊勢」の実現に向け、令和8年度～11年

度の4年間を計画期間とする後期基本計画を策定する。

▽移動式冷暖房機の取得  
2億900万円

市内小学校の屋内運動場に配置するため、合計94台購入。

児童などの熱中症のリスクを軽減するとともに、災害時の避難者などの良好な生活環境を確保する。

▽市道高向小俣線（宮川橋）橋梁架替事業（令和8年度～令和9年度橋梁架替（上部工）工事（A1～P3）の受託事業契約）  
3億1000万円

三重県との協定に基づき、橋梁上部工事の一部について受託事業契約を締結する。事業の概要は、新たな橋の全11径間のうち、宮川右岸（御園町側）の3径間の橋桁を築造する工事および現場技術業務。

※径間：橋台と橋脚または橋脚と橋脚の間。

## ◆◆◆ 審議した案件と結果 ◆◆◆

### 全会一致の案件

#### 〔議案〕

| 議案番号 | 案件名                                                  |
|------|------------------------------------------------------|
| 47   | 専決事項の承認を求めること<br>(伊勢市市税条例の一部改正)                      |
| 48   | 専決事項の承認を求めること<br>(伊勢市都市計画税条例の一部改正)                   |
| 49   | 令和8年度伊勢市一般会計補正予算(第2号)                                |
| 50   | 令和8年度伊勢市介護保険特別会計補正予算<br>(第1号)                        |
| 51   | 令和8年度伊勢市病院事業会計補正予算<br>(第1号)                          |
| 52   | 伊勢市監査委員条例及び市長等の伊勢市に対<br>する損害賠償責任の一部免責に関する条例の<br>一部改正 |
| 53   | 伊勢市市税条例の一部改正                                         |
| 54   | 伊勢市都市計画税条例の一部改正                                      |
| 55   | 伊勢市体育施設条例の一部改正                                       |
| 56   | 伊勢市特定教育・保育施設及び特定地域型保<br>育事業の運営に関する基準に関する条例の一<br>部改正  |
| 57   | 伊勢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関<br>する基準を定める条例の一部改正              |
| 58   | 伊勢市印鑑の登録及び証明に関する条例の一<br>部改正                          |
| 59   | 伊勢市病院事業の設置等に関する条例の一部<br>改正                           |
| 60   | 伊勢市消防団員等公務災害補償条例の一部<br>改正                            |

| 議案番号 | 案件名                                                              |
|------|------------------------------------------------------------------|
| 61   | 第3次伊勢市総合計画後期基本計画の策定                                              |
| 62   | 移動式冷暖房機の取得                                                       |
| 63   | 可搬型発電機の取得                                                        |
| 64   | 学習者用端末の取得                                                        |
| 65   | 高規格救急自動車の取得                                                      |
| 66   | 権利の放棄                                                            |
| 67   | 市道高向小俣線(宮川橋)橋梁架替事業【令<br>和8年度～令和9年度橋梁架替(上部工)工<br>事(A1～P3)】の受託事業契約 |
| 68   | 高向小俣線道路整備工事の請負契約の変更                                              |
| 69   | 倉田山中学校屋内運動場長寿命化改修工事<br>(建築工事)の請負契約                               |
| 70   | 厚生中学校屋内運動場長寿命化改修工事(建<br>築工事)の請負契約                                |
| 71   | 五十鈴中学校屋内運動場長寿命化改修工事<br>(建築工事)の請負契約                               |
| 72   | 市道の路線の認定                                                         |
| 73   | 令和8年度伊勢市一般会計補正予算(第3号)                                            |
| 74   | 明野小学校給食棟増築工事(建築工事)の請<br>負契約                                      |
| 75   | 明野小学校給食棟増築工事(機械設備工事)<br>の請負契約                                    |
| 76   | 三重南消防指令センター総合整備工事の請負<br>契約                                       |

### 賛否の分かれた案件



#### 〔発議〕

|   |                   |
|---|-------------------|
| 1 | 常任委員会の閉会中の継続審査・調査 |
|---|-------------------|

#### 〔請願〕

| 議席番号          | 1                        | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7   | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18        | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
|---------------|--------------------------|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----------|----|----|----|----|----|----|
| 議員名           | 大野                       | 小阪 | 神谷 | 森下 | 中村 | 山木 | 青沼  | 杉村 | 宮本 | 谷口 | 池田 | 大西 | 宮崎 | 久保 | 中村 | 上村 | 北村 | 楠木        | 吉井 | 岡田 | 辻  | 吉岡 | 品川 | 宿  |
| 議案番号          | 寛文                       | 史章 | 明子 | 知世 | 栄治 | 英樹 | 陽一郎 | 剛  | 晃  | 久美 | 覚  | 要一 | 誠  | 真  | 功  | 和生 | 勝  | 宏彦        | 詩子 | 善行 | 孝記 | 勝裕 | 幸久 | 典泰 |
| 議案番号          | 案件名                      |    |    |    |    |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 審議結果      |    |    |    |    |    |    |
| 令和8年<br>請願第1号 | 三重県営五十鈴公園への立体駐車場建設に関する請願 |    |    |    |    |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 賛成多数 継続審査 |    |    |    |    |    |    |
|               | ○                        | ○  | ○  | ×  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ×  | ○  | ○  | △  | ×         | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |

※請願内容の賛否ではなく、**継続審査とすることに対する賛否**を諮りました。

#### 〔発議〕

|           |                                        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |   |      |   |   |   |   |
|-----------|----------------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|------|---|------|---|---|---|---|
| 発議<br>第2号 | 自衛隊の任務と自衛官の職に関する理解促進等の<br>取組を求める意見書の提出 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 賛成多数 |   | 原案可決 |   |   |   |   |
|           | ○                                      | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △    | × | ○    | ○ | ○ | ○ | ○ |

・○は賛成、×は反対。北村議長は通常採決に加わりません。

# 市政を問う

各議員の掲載記事欄にある二次元コードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の動画が視聴できます。

## 13人の議員が質問

6月22日

上村 和生 4 ページ  
宮本 晃 5 ページ  
谷口 久美 5 ページ  
中村 功 6 ページ  
小阪 史章 6 ページ  
山木 英樹 7 ページ

6月23日

神谷 明子 7 ページ  
中村 栄治 8 ページ  
辻 孝記 8 ページ  
森下 知世 9 ページ  
楠木 宏彦 9 ページ  
大野 寛文 10 ページ  
青沼陽一郎 10 ページ

### 議案質疑

…予算、条例などの議会に提出された議案の内容について質問をすること

### 一般質問

…市の事業、諸課題、将来の方針など、市政全般について質問をすること



うえむら かずお  
上村 和生

(勢風会)

小学校（22校）プールの使用状況を聞きたい

答 ※学校水泳民間プール施設活用事業を計画的に進めており、現時点では4校のみの使用である

動画は  
こちらから



一般質問

問 学校水泳民間プール施設活用事業は、令和元年度からモデル校を3校選定してスタートし、小学校では現在18校で行われているが、どのように評価をしているのか。

答 児童の泳力向上や、泳ぎが上手になりたいとの意欲向上がみられる。

問 自由水泳での学校プールの利用状況は。

答 みなと小学校のみが、自由水泳を行っている。

問 自由水泳が行われなくなった要因は。

答 自由水泳は、各学校のPTAが主催する行事であるが、保護者の責任や負担が大きいこと、また、新型コロナウイルス感染症などの影響で、急速に廃止の動きが進んだ。

問 使用しなくなった学校プール施設を別の目的で利用することは可能か。

答 処分利用制限期間である30年を過ぎれば可能である。

問 可能であるならば、プールを有効利用する考えはないか。

答 さまざまな可能性について検討していきたい。

問 市内には22面のプールがある。多額な予算が必要となるため、有効利用するプールの選定と管理を早急に行い、また、解体するプールについては、計画を立てて進める必要があると思うが、その考えを聞きたい。

答 学校施設ではないプールとしての利用や、解体・敷地の活用などを計画的に進めたい。

### ○その他の質問事項

物価高騰や中東情勢等により、市政運営にあたる影響や対応について



## 一般質問



みやもと あきら  
**宮本 晃**  
(勢風会)

**式年遷宮を見据えた「世界に誇れる 安全で安心な観光都市・伊勢」に!! 観光防災への強化挑戦を問う**

動画は  
こちらから



**答** 観光客が安全・安心に過ごせるよう、受入環境整備に引き続き取り組む

**問** 第一次のお木曳行事（陸曳）には、県内外から2万人もの特別神領民が参加された。式年遷宮は、地域経済・観光振興・地域活性において極めて重要な行事である。一方、南海トラフ地震の発生が危惧される中、来訪者対策については国内でも少なく、本市もまだ十分とは言えない。これまで培った防災力、観光都市としての経験実績、お木曳行事で一致団結した町衆の「おもてなし文化」をさらに結び付け、「災害に強い安全で安心な観光都市・伊勢」を新たな価値として挑戦すべきではないか。

**答** 伊勢市観光振興基本計画では、「住む人も訪れる人も安全・安心・快適に過ごせるまち」を基本理念の一つとしている。宿泊施設などの観光関連事業者が実施する帰宅困難者対策への新たな支援の検討など、受入環境整備に引き続き取り組む。

**問** 観光客向けの防災情報発信の強化として、

デジタル化による避難導線整備をしてはどうか。

**答** これまで、パンフレットでの地図情報や二見まち歩きマップでの津波緊急避難場所の記載などの対応をしてきた。今後も二次元コードを活用した多言語案内など、観光客の視点でさらなるデジタル化を研究していきたい。

**問** 避難誘導体制の強化として、さらに宿泊事業者などと合同訓練をしてはどうか。

**答** 内宮周辺や二見地域では、避難誘導マニュアルの策定や、地域の観光事業者や住民を中心に避難誘導訓練などに取り組んでいる。今後も継続して観光事業者などとの連携を密にし、訓練の実施などに取り組んでいきたい。



お木曳行事に多くの特別神領民が参加されました

## 一般質問



たにぐち くみ  
**谷口 久美**  
(未来創成)

**健康寿命を延ばし、介護給付費を抑える「介護支援ボランティア制度」に取り組む考えはないか**

動画は  
こちらから



**答** 既存の効果ある取り組みを継続し、高齢者の元気と活動を支える

**問** 2060年には、住民の約3人に1人が75歳以上となり、高齢者1人を概ね1.1人で支える時代到来が予測されている。幸せに歳を重ねるまちを目指し、高齢者が社会参加で心身の衰えや孤立を防ぎながら、お互いに助け合える持続可能な地域づくりのため「高齢者の介護支援ボランティア制度」に取り組む考えはないか。

**答** 現在、市民の皆さんが主体となって、市内の各地域で健康増進や生きがいづくりに日々取り組んでいただいている。生活支援サポーター制度もあることから、新たに介護支援ボランティア制度を導入するのではなく、引き続き、現行の既存事業に今後もしっかりと力を入れて取り組んでいきたい。



介護支援ボランティアのイメージ

○中東情勢の不安定化に伴う影響と対策について

**問** 昨今の中東情勢の不安定化に起因する燃料や原材料、各種資材の急激な価格高騰が、市内の事業者や市民生活、さらには教育や福祉の現場に多大な影響を及ぼしているのではないかと。市として現在の厳しい影響をどのように認識し、今後どのような対策や事業者への具体的な支援を行っていくのか。

**答** 状況は把握している。今後も情報収集に努めるとともに、必要な時期に教育や福祉を含め、事業者に向けた効果的な支援事業を行う。また、県や関係団体と連携し、適切な相談窓口へつなぐ体制を継続する。

**問** 燃料高騰を乗り切るため、どのように家庭での「生ごみの水切り徹底」を促すのか。

**答** あらゆる機会を活用し、市民の行動変容につながる啓発活動に取り組んでいきたい。

※介護支援ボランティア制度…高齢者が介護施設などでボランティア活動をすることで、社会参加活動を通じて、介護予防や健康増進につながるもの。



なかむら いさお  
**中村 功**

(ネクスト)

## ※学校区および調整区域の見直しについて問う

答 学校統合の進捗に合わせて保護者や地域の声を聞き、研究していきたい

動画は  
こちらから



一般質問

問 学校区においての課題は何か。

答 宅地開発や道路整備に伴い、就学指定校以外の学校のほうが通学距離が近くなっている状況がある。

問 その場合の対応は。

答 就学指定校変更許可基準により認めている。

問 調整区域を見直す考えはないか。

答 通学距離や学校規模、地域コミュニティの再編などが想定されるため、研究していきたい。

### ○夏休みにおける児童の居場所について

問 夏休みに児童の居場所を確保するための事業を実施する考えはないか。

答 ニーズの把握に努めるとともに、他自治体の取り組みを調査する。

問 課題は何か。

答 実施場所や運営者、支援員の人員の確保などが課題となる。

### ○学校教育活動における熱中症対策について

問 学校での熱中症対策は。

答 空調設備の活用、こまめな水分補給の指導のほか、暑さ指数の測定値により、活動実施の判断などを行っている。また、事故防止や疑いのある症状がみられた場合に備え、水分・塩分補給のための経口補水液や塩分タブレットを準備するとともに、体を冷却できるように氷のうや冷却グッズを備えている。

### ○校務用スマートフォンの導入について

問 業務の効率化と働き方改革の推進が期待できる校務用スマートフォンを導入する考えはないか。

答 校内設備やコストなどの課題があり、先進事例も参考に研究していきたい。



登校風景



こさか ふみあき  
**小阪 史章**

(ネクスト)

## 市長の漁業に対する思いを伺いたい

答 農業と同じく、持続可能な漁業の振興が重要であると考えている

動画は  
こちらから



一般質問

問 今後どのような漁業振興を目指しているか。

答 水産資源の保護や増殖、スマート漁業の取り組みに対して支援が必要である。

問 学校給食の地場産物の使用について、どのように取り組んでいるか。

答 毎月「みえ地物一番給食の日」や「食育の日」を設け、三重県産食材を多く取り入れた献立を提供している。



ノリの収穫

### ○防災について

問 スフィア基準<sup>※</sup>で定める1人当たり3.5㎡の居住スペースを確保するための方向性は。

答 避難所の数の確保が必要であると考えている。県の施設や民間の宿泊施設の活用、また広域避難なども視野に入れた取り組みを進めていく。

問 道路が狭く、消防車両が接近できない密集地で火災が発生した場合の対策は。

答 密集地で円滑な消火活動を行うための警防計画を立て、日頃から訓練を実施している。

問 災害時に率先して動くことができるよう、子供たちを育成しているか。

答 子供たちが今後の社会の担い手となり、安全な社会づくりに主体的に取り組むことを目的として、防災教育を進めていく。

※調整区域…指定された複数の学校の中から、通学する学校を選択できる地域。

※スフィア基準…避難所の質の向上を考えると参考にすべき国際基準。トイレの数は20人に対して最低1基、居住スペースは1人当たり最低3.5㎡が必要などの基準がある。

一般質問



やまき ひでし  
山木 英樹

(未来創成)

運動会・体育祭における熱中症対策と  
開催時期について問う

答 5月開催の小学校が半数、中学校が9割。暑熱順化できるように練習計画を立てて開催している

動画は  
こちらから



問 熱中症の発生状況は。

答 救急搬送する事例はなく、経口補水液の摂取や休養で迅速に対応している。

問 暑さ指数のWBGTをどのように活用しているのか。

答 運動場や体育館で測定し、中止などの判断を行っている。

問 今後も気温上昇が予測されるが、開催時期の検討は。

答 気候変動に注視し、児童生徒の安全を第一に検討していきたい。

〇クラブ活動の地域展開について

問 地域展開の現状は。

答 総合型地域スポーツクラブや競技団体と連携しながら、休日の地域展開を進めている。現在、陸上、バレーボール、軟式野球、女子バスケットボールなどが実施されている。

問 地域展開の課題は。

答 指導者確保だけでなく、会員管理、会計処理などの運営事務が課題である。「伊勢市地域

クラブ活動指導者・サポーターバンク」の運用を開始し、人材の確保に取り組んでいく。

問 指導者への謝金や個人情報の管理など、専門的事務処理が複雑なため、運営面について行政が集約的に支援する体制を整備する考えはないか。

答 運営事務を支える支援体制の在り方について研究していく。

問 教員が指導できる環境づくりについての考えは。

答 兼職兼業制度を活用しながら、指導者として参画できるよう努める。

問 経済的な事情から参加を断念することがないよう、低所得世帯への支援についての考えは。

答 国からの支援制度を活用して公平性を確保したい。



一般質問



かみ や あき こ  
神谷 明子

(参政党)

※ R S ウイルスワクチンに関して、  
どのような情報を提供しているのか

答 国が作成したリーフレットを活用し、必要な情報提供を行っている

動画は  
こちらから



問 令和8年4月から定期接種となったRSウイルスワクチンだが、販売開始より日が浅く、定期接種となったことに多少の懸念がある。定期接種は強制ではないが、接種するかどうかの判断材料となる安全性情報は、どのような情報をどのようなタイミングで提供しているのか。

答 国が作成したリーフレットを活用し、母子手帳交付時に必要な情報提供を行っている。

問 ワクチンの効果を正確に判断できるよう、補足データを併記する、図表を用いて説明するといったことを検討してはどうか。

答 効果に関しても、国から提供されている情報に基づき、公正な情報提供を行うよう努めていく。

問 産後ケアについて、里帰りから自宅に戻ったお母さんに対する案内はどのように行っているか。

答 母子手帳交付時より、里帰りの有無に関して聞き取りを行うほか、おめでとうコールや新生児訪問時に得られた情報も活用し、必要な案内を行っている。

問 子育て支援の拠点が伊勢市駅前に移転したことに対して、車で来所される方からはどのような意見があるか。

答 来所の際、お子さんと手をつなぐ必要がある場合や、大きな荷物をお持ちになっていることが多いため、特に雨天時は、駐車場が屋内にある点が利用しやすいと好評をいただいている。



駅前子育て支援センターの様子

※RSウイルスワクチン…RSウイルスは、小児や高齢者に呼吸器症状を引き起こすウイルス。妊婦にワクチンを接種することで、乳児が出生時からウイルスに対する予防効果を得ることができる。



なかむら えいじ  
**中村 栄治**

(未来創成)

## 誰一人取り残さない高齢者の見守りを、どのように推進するのか

**答** 地域活動の充実を図りつつ、地域全体で支え合い、見守る体制を強化していく

動画は  
こちらから



一般質問

**問** 市は、孤立死発生数が把握できていないとのことであるが、実態把握に着手すべきではないか。

**答** 実態把握は重要であると認識している。警察や国・県との連携で実態把握に努め、地域包括支援センターなどとも連携した速やかな安否確認など、地域全体での見守りを強化し、孤立死をなくす施策へつなげていきたい。

**問** 見守りの輪を一層大きく広げるために、商工・観光団体に協力を仰ぐ考えはないか。

**答** 地元企業や団体が数多く登録されている団体に協力を呼び掛け、見守り体制を拡充していきたい。

**問** 行方不明者の搜索対策として、家族の了承が大前提となるが、市の公式 LINE で写真を掲載してはどうか。

**答** 写真掲載はインターネット上での二次転用のリスクなどの課題から、現状は難しいと考える。現在の取り組みも一定の効果があるため、

迅速な防災無線の放送や LINE の通知を心掛け、早期発見に取り組んでいく。

## 〇安全・安心なまちづくりを推進する防犯カメラの設置・拡充について

**問** 防犯カメラ設置の取組状況と、事件・事故発生時の連携は。また、民間施設への設置補助や市独自の防犯ネットワーク構築の考えは。

**答** 令和2年度から自治会へ約250台の設置補助をしてきた。警察からの照会には危機管理課が対応している。民間施設への設置補助や独自ネットワーク構築はプライバシー保護などの課題を踏まえつつ、警察や関係機関と情報共有を行うなどして、調査・研究をしていきたい。



つじ たかき  
**辻 孝記**

(公明党)

## 避難所は傷ついた人々が立ち上がるための場所、病院以上の環境に

**答** 引き続き、避難所の質の向上に取り組んでいく

動画は  
こちらから



一般質問

**問** 妊産婦・乳幼児専用避難所や小規模避難所が必要だと思うが、市の考えは。

**答** 他市の事例があるので参考に研究していく。

**問** 避難所に欠かせない「T K B + W + P」の取り組みは。

**答** マンホールトイレの整備、簡易ベッドやプライバシー確保用資機材などの備蓄をしてきた。現在は、小中学校体育館への空調整備に着手している。

**問** 「B」はbath(風呂)、「P」はpharmacy(薬局)を指すことがある。モバイルファーマシーなどを導入する考えは。

**答** 入浴支援は市内の公衆浴場との災害協定に加え、自衛隊への派遣要請などを検討したい。モバイルファーマシーは関係機関と連携して研究したい。

**問** 避難所の衛生管理について、専門企業の取り組みを参考にしたい。

**答** 清掃や衛生管理に知見のある専門業者との

連携は有効な手段と認識しており、一度話も聞きたいと思う。

**問** 耐震補強工事などの補助金を施工業者が代理受領できないか。

**答** 工事などを実施する方の負担軽減になるため、導入に向けて検討する。

## 〇自転車の交通違反「交通反則通告制度(青切符)」の開始に伴う市の取組について

**問** 子どもを対象に「自転車運転免許証」の取り組みをしてはどうか。

**答** 免許証的または修了書的なものを交付する方向で進めていく。

**問** 自転車と歩行者が通行できる歩道の標識を分かりやすくするため、自転車通行帯などの整備をしては。

**答** 歩行者、自転車、自動車が安全安心に通行できる環境づくりを、一つ一つ進めていく。



※TKB+W+P…T(トイレ)、K(キッチン)、B(ベッド)、W(ウォーム[暖かさ])、P(プライバシー)の頭文字。避難所の環境改善に必要とされるもの。

※モバイルファーマシー…薬局の機能を搭載した車両で、災害時に調剤や医薬品を供給することができる。

## 一般質問



もりした ちよ  
森下 知世

(みらいをつくる会)

## ICT（情報通信技術）を活用した小児科オンライン相談を導入する予定はないか

**答** ICTを活用することは小児医療体制の強化の上で有効。今後の参考とする

動画は  
こちらから



**問** 休日や夜間に、スマートフォンなどからLINEを通じて医師に直接相談できる小児科・産婦人科オンライン相談（遠隔健康医療相談）を活用することで、地元の救急外来体制への負荷を軽減し、適切な受診行動を促すことができる。オンライン相談を導入する考えはないか。

**答** 導入については、子育て支援の充実に向け、今後の参考としたい。

## ○観光インフラとしての伊勢市駅前屋外分煙施設の整備について

**問** 昨今、観光や防災機能など付加価値を持つ屋外分煙施設が注目されている。伊勢市駅前に施設を整備するつもりはあるか。

**答** 駅周辺の喫煙所として、民間事業者の協力で設置された分煙施設がある。現時点では付加価値の有無を問わず、公設の分煙施設を設置する考えはない。

**問** 全国的に外国人観光客の喫煙ルールの違反

やトラブルがみられる。ポイ捨てや路上喫煙が増加した場合、市民や観光客の間でトラブルが発生すると考えるが、その対策は。

**答** ソフト面でできることを、観光情報発信の視点で研究していきたい。

## ○五十鈴公園立体駐車場建設に係る地元住民への説明および合意形成について

**問** 駐車場再編事業について、内宮周辺市営駐車場の機器更新スマート化を先行実施し、五十鈴公園立体駐車場の新設とは切り離して進める方針に転換した。その見解は。

**答** 立体駐車場の建設においては社会実験などを行い、さらに時間をかけて理解を得ていく必要があると判断した。



## 一般質問



くすき ひろひこ  
楠木 宏彦

(日本共産党)

## 内宮周辺駐車場の社会実験について、その内容をどう考えているか

**答** 市営駐車場の機器更新など、立体駐車場以外の取り組みの実施や検証を行う

動画は  
こちらから



**問** 理論上、渋滞は緩和されるのか。

**答** 出庫渋滞の緩和や駐車場の回転率の向上により、緩和されると考えている。

**問** 社会実験の結果により、立体駐車場計画の再検討はあるのか。

**答** 規模に関する判断をしたい。場所は、五十鈴公園駐車場の位置が最適であると考えている。

**問** 地元にとどまらず、広く市民への説明や周知が必要であると考えているが、どうか。

**答** 地元の理解を得ることが第一である。市民の代表である議会に説明し、諮っていく。

**問** 地元への説明は今後どうするのか。

**答** 先行する駐車場再編事業の実施状況や効果検証などの調査後、地元自治会と相談していく。

**問** パーク・アンド・バスライドを存続する可能性は。

**答** 当面現状のまま継続する予定である。将来的には、段階的な縮小も含め、検討していきたい。

**問** 都市工学など、専門家の知見が必要である

と考えるが、議会などで説明の機会を設けてはどうか。

**答** 道路工学、交通工学の専門家に意見を伺い、進めている。

## ○非核三原則について

**問** 今年は、非核平和都市宣言 20 周年になる。政権内部に非核三原則の見直しの議論がある中で、市長の決意を伺いたい。

**答** さまざまな機会を通じ、平和の尊さを訴えていきたい。

## ○台風第6号の被害について

**問** 農業への被害をどう認識しているのか。

**答** 小麦や施設園芸などのビニールハウスに被害があった。各種農業保険により、補償される予定である。



破損したビニールハウス



おおの ひろふみ  
**大野 寛文**

(市民の声)

**市ホームページにおける災害時特設ページは、どのような状態になれば表示されるのか**

**答** 災害対策本部が設置された段階で、ホームページのトップに表示される

動画は  
こちらから



一般質問

**問** 特設ページに掲載される内容は。

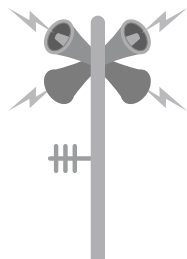
**答** 避難に関する情報のほか、道路・交通・ごみ収集・学校に関する情報など、市民が必要とする情報を掲載している。

**問** 公式 LINE について、災害情報の受信設定の有無にかかわらず、すべての登録者に情報を配信すべきではないか。

**答** 市民の安全確保のためにも、未設定者への情報配信について検討したい。

**問** 防災行政無線の内容が、屋外では聞き取りづらいことがある。改善できないか。

**答** 必要に応じて現地調査を行い、スピーカーの音量や向きを調整するとともに、増設などの対策に取り組む。



**○ペットと飼い主の防災対策について**

**問** ペットと一緒に避難できる施設や飼い主の事前準備について、どのような情報を提供しているのか。

**答** 市が作成したリーフレットや広報紙、市ホームページなどを通じ、避難時のルールや日頃から備えていただきたいことを周知している。

**問** 同行避難が可能な施設については、その都度確認をすることとなっているが、災害時には電話が不通になるなど、問い合わせができなくなることが考えられる。平時から施設を公表しておく必要があるのではないか。

**答** 同行避難できる施設は小中学校を指定しており、リーフレットや市ホームページで公表している。電話がつかない場合は躊躇することなく、開設している近くの小中学校に避難していただきたい。



あおぬまよういちろう  
**青沼陽一郎**

(未来伊勢研究会)

**ハラスメント、児童虐待を許さない市条例、追放宣言の発出はないのか**

**答** 状況を見ながら研究をしていく。現時点では防止の推進に努める

動画は  
こちらから



一般質問

**問** 市はハラスメントをどう解釈するのか。

**答** 個人の尊厳や人格を不当に傷つける、許されない行為であり、職員の能力の発揮を阻害し、職場環境の悪化、業務効率の低下を招き、行政サービスの質にも影響を及ぼす問題と認識する。

**問** 市に対応マニュアルがあっても、ハラスメントが発生した後の対応であって、個人の尊厳や人格を守る為のものではないのではないか。

**答** 前兆があるときには管理職員が対応に加わるなど、ハラスメントは許さないという姿勢で毅然と対応している。

**○児童虐待の実態と対策について**

**問** プロ野球巨人の阿部慎之助前監督が、自宅で長女へ暴行を加えたとして、現行犯逮捕された。市の評価を聞きたい。

**答** コメントは差し控える。

**問** 過去には、児童相談所や警察が積極的に介

入しなかったことで、命を奪われた事件があった。そこから当局の積極介入に変わってきたと認識するが、どうか。

**答** 児童虐待については、子供の安全を最優先に迅速な対応を行っている。

**問** 児童虐待相談対応件数が年々増えているが、背景事情を尋ねたい。

**答** 相談や通報を受け、保護者に聞くと「しつげと思ってやっていた」「虐待に当たるとは思っていなかった」「自分も同じように育てられた」という声が少なくない。このように虐待の認識が深まり、相談も増えているのではないか。

**問** 児童虐待も、ハラスメントも、市民への啓発が重要ではないか。

**答** 今後も市民が虐待について、正しく理解できるように啓発を継続して、支援体制の一層の充実に努める。



## 議会日誌

4月

- 3日。広報広聴検討分科会
- 9日。政策等検討分科会
- 22日。議会ICT検討分科会

5月

- 11日。議会ツアー
- 12日～13日。産業建設委員会管外行政視察
- 15日。政策等検討分科会

18日～20日

- 。教育民生委員会管外行政視察

- 18日。議会ツアー
- 21日。議会ツアー
- 22日。議会ツアー
- 27日～28日。総務政策委員会管外行政視察

- 。総務政策委員会管外行政視察

6月

- 1日。産業建設委員会
- 。同協議会
- 2日。教育民生委員会
- 。同協議会

7月

- 1日。広報広聴検討分科会
- 9日。議会ツアー
- 10日。議会ICT検討分科会
- 15日。議員研修会
- 30日。広報広聴検討分科会



本会議場

### 全国・東海市議会議長会で表彰

全国市議会議長会第102回定期総会および第109回東海市議会議長会定期総会において、永年地方自治の発展に尽くされた次の方が表彰されました。

#### 全国・東海 特別表彰

○議員在職35年以上  
宿 典泰 議員

また、全国市議会議長会地方行政委員会委員として、運営に功績があった次の方に、感謝状が贈呈されました。

北村 勝 議長



### 議員研修会を実施しました

7月15日、元観光庁長官で公益財団法人大阪観光局理事長の溝畑宏氏を講師に迎え、「国内観光の現状と地方創生について」市議会議員としてやるべきこと」をテーマに議員研修会を実施しました。

研修会では、大阪観光局が目指す都市像や日本における旅行の概況、また、大阪・関西万博で手掛けられた数多くの取り組みとその効果などについて、ユーモアを交えて分かりやすくご教示いただきました。

そして、「伊勢は世界に誇れる日本文化の聖地であり、食文化そのものが観光資源になる。参拝のまちから『日本文化を体験するまち』へ変わる必要があるのではないか」と述べられました。

その後、活発な質疑応答があり、大変有意義な研修会となりました。

市議会では、議員の資質向上を図るため、今後議員研修会を実施していきます。



聴講する議員



溝畑講師

# 令和7年度 政務活動費収支報告

## ○政務活動費とは

議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、会派（所属議員が1人の場合を含む）に1人当たり月額3万円が交付されるものです。毎年度4月に交付され、年度末に残った金額は全額返還されます。なお、令和7年度は議員の改選があったため、2回交付しました。

### 【令和7年4月～11月】

(単位：円)

| 会派<br>(人数) | 交付額       | 支出内訳      |         |     |         |         | 支出合計      | 残額<br>(返還額) |
|------------|-----------|-----------|---------|-----|---------|---------|-----------|-------------|
|            |           | 調査研究費     | 研修費     | 広報費 | 資料作成費   | 資料購入費   |           |             |
| 志誠会 (4)    | 960,000   | 335,350   | 0       | 0   | 60,411  | 113,416 | 509,177   | 450,823     |
| 勢風会 (3)    | 720,000   | 198,650   | 0       | 0   | 26,276  | 30,400  | 255,326   | 464,674     |
| 新政いせ (3)   | 720,000   | 0         | 0       | 0   | 10,454  | 61,904  | 72,358    | 647,642     |
| 絆 (3)      | 720,000   | 252,200   | 0       | 0   | 71,399  | 177,036 | 500,635   | 219,365     |
| 未来創成 (3)   | 720,000   | 198,650   | 0       | 0   | 38,674  | 0       | 237,324   | 482,676     |
| 公明党 (2)    | 480,000   | 0         | 209,740 | 0   | 17,296  | 31,504  | 258,540   | 221,460     |
| 日本共産党 (2)  | 480,000   | 0         | 0       | 0   | 11,580  | 80,606  | 92,186    | 387,814     |
| 信貫 (1)     | 240,000   | 0         | 0       | 0   | 11,997  | 4,540   | 16,537    | 223,463     |
| 政友会 (1)    | 240,000   | 0         | 0       | 0   | 26,890  | 31,504  | 58,394    | 181,606     |
| 自由民主党 (1)  | 240,000   | 169,080   | 0       | 0   | 32,912  | 2,500   | 204,492   | 35,508      |
| 合 計        | 5,520,000 | 1,153,930 | 209,740 | 0   | 307,889 | 533,410 | 2,204,969 | 3,315,031   |

### 【令和7年12月～令和8年3月】

(単位：円)

| 会派<br>(人数)   | 交付額       | 支出内訳    |         |         |         |         | 支出合計      | 残額<br>(返還額) |
|--------------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|-------------|
|              |           | 調査研究費   | 研修費     | 広報費     | 資料作成費   | 資料購入費   |           |             |
| 未来創成 (7)     | 840,000   | 0       | 371,780 | 350,000 | 111,820 | 4,752   | 838,352   | 1,648       |
| 勢風会 (5)      | 600,000   | 247,860 | 123,190 | 0       | 61,907  | 30,952  | 463,909   | 136,091     |
| ネクスト (3)     | 360,000   | 0       | 142,744 | 0       | 56,593  | 107,397 | 306,734   | 53,266      |
| 公明党 (2)      | 240,000   | 0       | 0       | 0       | 10,219  | 20,592  | 30,811    | 209,189     |
| 政友会 (2)      | 240,000   | 0       | 0       | 0       | 4,967   | 19,514  | 24,481    | 215,519     |
| 市民の声 (1)     | 120,000   | 0       | 5,770   | 0       | 11,812  | 2,090   | 19,672    | 100,328     |
| みらいをつくる会 (1) | 120,000   | 0       | 114,294 | 0       | 5,706   | 0       | 120,000   | 0           |
| 参政党 (1)      | 120,000   | 0       | 0       | 0       | 885     | 0       | 885       | 119,115     |
| 日本共産党 (1)    | 120,000   | 0       | 89,130  | 0       | 880     | 29,990  | 120,000   | 0           |
| 未来伊勢研究会 (1)  | 120,000   | 0       | 0       | 0       | 24,246  | 11,341  | 35,587    | 84,413      |
| 合 計          | 2,880,000 | 247,860 | 846,908 | 350,000 | 289,035 | 226,628 | 1,960,431 | 919,569     |

※広聴費、要請・陳情活動費、会議費、人件費、事務所費の支出はありませんでした。

### 【主な支出項目の内容】

調査研究費：会派が行う市の事務、地方行財政などに関する調査研究および調査委託に関する経費

(資料印刷費、調査委託費、文書通信費、交通費、宿泊費など)

研修費：会派が研修会を開催するために必要な経費、団体などが開催する研修会の参加に要する経費

(講師謝金、会場費、交通費、宿泊費、文書通信費、参加費など)

広報費：会派が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費

(広報紙・報告書などの印刷費、会場費、会議に伴う茶菓子代、文書通信費、交通費など)

資料作成費：会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費

(印刷製本費、翻訳料、事務機器購入、リース代など)

資料購入費：会派が行う活動に必要な図書、資料などの購入に要する経費

(書籍購入費、新聞雑誌購読料、有料データベース利用料など)



# 令和7年度 各会派の主な視察研修実績

## 〔令和7年4月～11月〕

| 会派名   | 実施日       | 項目〈実施場所〉                                                          |
|-------|-----------|-------------------------------------------------------------------|
| 志誠会   | 7/10～7/11 | ・商業施設内への荒尾市立図書館の移転整備〈熊本県荒尾市〉<br>・出張所業務の郵便局への委託〈熊本県天草市〉            |
| 勢風会   | 7/8～7/9   | ・ちょこっとスタバケ日光の取り組み〈栃木県日光市〉<br>・食とスポーツによる地域活性化及び観光振興計画〈栃木県栃木市〉      |
| 絆     | 7/10～7/11 | ・商業施設内への荒尾市立図書館の移転整備〈熊本県荒尾市〉<br>・出張所業務の郵便局への委託〈熊本県天草市〉            |
| 未来創成  | 7/8～7/9   | ・ちょこっとスタバケ日光の取り組み〈栃木県日光市〉<br>・食とスポーツによる地域活性化及び観光振興計画〈栃木県栃木市〉      |
| 公明党   | 4/21～4/22 | ・第25期自治政策講座 in 東京（自治体議会政策学会）〈東京都新宿区〉                              |
|       | 6/28      | ・特定非営利活動法人日本防災士会 2025（令和7）年度通常総会〈東京都千代田区〉                         |
| 自由民主党 | 4/2～4/3   | ・第8回マーケティングWeek-春 2025-〈東京都江東区〉                                   |
|       | 4/15～4/17 | ・NexTechWeek-春-〈東京都江東区〉                                           |
|       | 5/8～5/9   | ・SusHi Tech Tokyo2025〈東京都江東区〉<br>・Startup JAPAN EXPO 2025〈東京都江東区〉 |

## 〔令和7年12月～令和8年3月〕

| 会派名      | 実施日       | 項目〈実施場所〉                                                                        |
|----------|-----------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 未来創成     | 1/23      | ・予算質疑特別研修〈東京都新宿区〉                                                               |
|          | 1/28      | ・令和8年度予算審議集中講座〈東京都新宿区〉                                                          |
|          | 2/7       | ・予算質疑特別研修〈東京都新宿区〉                                                               |
| 勢風会      | 12/19     | ・農業セミナー 2025〈三重県鈴鹿市〉                                                            |
|          | 1/27～1/29 | ・商店街活性化施策の取り組み〈東京都台東区〉<br>・令和8年度予算審議集中講座〈東京都新宿区〉<br>・渋谷区ごみ・資源分別アプリの取り組み〈東京都渋谷区〉 |
| ネクスト     | 3/26～3/27 | ・質問づくり最新セミナー〈東京都新宿区〉                                                            |
| 市民の声     | 3/2       | ・新人議員が1期目でつまづかないための緊急 zoom セミナー〈オンライン研修〉                                        |
| みらいをつくる会 | 1/28～1/30 | ・交通空白解消セミナー〈東京都新宿区〉<br>・議員力アップ研修〈東京都新宿区〉                                        |
| 日本共産党    | 1/13～1/14 | ・交通空白解消セミナー〈東京都新宿区〉                                                             |

## 【会派の構成】

| 未来創成 |    |    |    |    |    |    | 勢風会 |    |    |    |    | ネクスト |    |    | 公明党 |    | 政友会 |    | 市民の声 | みらいをつくる会 | 参政党 | 日本共産党 | 未来伊勢研究会 |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|------|----|----|-----|----|-----|----|------|----------|-----|-------|---------|
| 大西   | 池田 | 谷口 | 中村 | 山木 | 杉村 | 北村 | 吉岡  | 上村 | 宮崎 | 宮本 | 久保 | 岡田   | 小阪 | 中村 | 辻   | 吉井 | 品川  | 宿典 | 大野   | 森下       | 神谷  | 楠木    | 青沼      |
| 要一   | 覚  | 久美 | 栄治 | 英樹 | 剛  | 勝  | 勝裕  | 和生 | 誠  | 晃  | 真  | 善行   | 史章 | 功  | 孝記  | 詩子 | 幸久  | 典泰 | 寛文   | 知世       | 明子  | 宏彦    | 陽一郎     |

(令和8年3月31日現在)

# 各常任委員会の管外行政視察報告

各常任委員会では、市の課題に関する調査・研究のため、重要課題の先進地視察を行っています。  
令和8年度は、次の内容で視察を実施しました。

## 産業建設委員会

視察日 5月12日～13日

詳細は  
こちら▶



### 視察先・内容

#### ○埼玉県深谷市「アグリテック集積戦略について」

アグリテック集積戦略は、地場の産業と新しいテクノロジーを掛け合わせることで、地域が抱える農業課題の解決と生産性の向上を目指す取り組みです。地場に根付いた産業集積を進めています。

#### ○群馬県前橋市「道の駅まえばし赤城について」

休憩・情報発信・地域連携の3つの機能を併せ持つ施設で、令和5年にオープンしました。民間企業3社によるSPC（特別目的会社）が施設整備し、その後15年間の運営管理を行っています。



埼玉県深谷市



群馬県前橋市

## 教育民生委員会

視察日 5月18日～20日

詳細は  
こちら▶



### 視察先・内容

#### ○埼玉県白岡市「学校部活動の地域展開の取組について」

市内の中学校が休日に行う全ての活動を地域移行し、保護者の受益者負担を導入するなど、埼玉県内でも先進地として注目されています。

#### ○埼玉県ふじみ野市「子どもの読書活動推進について」

移動図書館車の学校巡回や小学1年生が全員図書カードを作成するなど、学校図書館と市立図書館との連携にも力を入れています。市独自の支援員や促進員を配置し、継続的な読書活動の推進に取り組んでいます。

#### ○藤田医科大学病院（愛知県豊明市）

##### 「院内ラジオの取組について」

##### 「寄付講座（連携リハビリテーション医学講座）について」

院内ラジオでは、入院患者と家族の心の癒しとなる音声コンテンツを配信しています。患者の不安や孤独感を和らげ、患者同士や患者と医療スタッフとの心のつながりを生み出す「共感の場」として、大きな役割を果たしています。



埼玉県ふじみ野市



藤田医科大学病院

## 総務政策委員会

視察日 5月27日～28日

詳細は  
こちら▶



### 視察先・内容

#### ○埼玉県行田市「行田市基本構想について」

これまでの計画を抜本的に改革し、新たな「基本構想」を策定しました。ストーリー仕立ての将来像を描くなど、市民にとって親しみやすく分かりやすい内容となっています。

#### ○東京都荒川区「荒川区の防災施策について」

区内の全中学校に、正式な部活動として「防災部」を創設しました。「助けられる人から助ける人へ」をスローガンとして、防災ジュニアリーダーの育成を目指しています。



埼玉県行田市



東京都荒川区

## 参加してみませんか 議会ツアー

議会の役割や仕組みなどを、議員と事務局職員が分かりやすく説明します。また、議場や委員会室などの施設を見学します。普段なかなか見る機会がない議会の施設をご覧いただくことができます。社会見学やグループなどご利用ください。



**対象者** 市内に在住、通勤、通学している人

**所要時間** 1時間程度

**実施日** 平日の9時～17時

※定例会中（3月・6月・9月・12月）や会議などがある日は除きます。

**申込方法** 1グループ5人以上で、市議会ホームページに掲載の申込書により、希望日の2週間前までに申し込んでください。

（議会の役割や仕組みの説明、議場・傍聴席、委員会室、議会図書室の見学、記念撮影など）

※所要時間の調整もできます。気軽に相談ください。



市議会ホームページ  
(議会ツアー)



○×クイズ



議会図書室

## 各種ご案内

### 議会放映

本会議の内容を、ケーブルテレビの伊勢市行政チャンネルで放映します。会議のあった日の翌日の14時と19時からの2回、また、定例会終了後の翌々日の20時から再放送します。

また、市議会のホームページで、YouTubeのサイトの利用した録画配信も行っています。

※視聴の際のデータ通信料は、ご自身の負担となります。

### 6月定例会会議録

6月定例会の詳細は、「6月議会の会議録」をご覧ください。

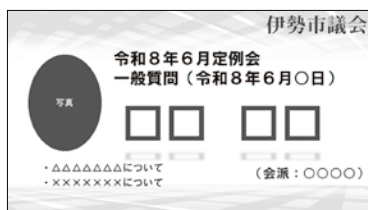
会議録は、議会事務局、各総合支所、伊勢図書館、小俣図書館へ、9月中旬に配架の予定です。

また、市議会ホームページにも掲載します。



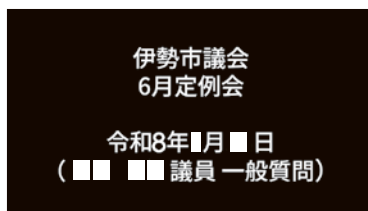
## 録画配信のサムネイルを リニューアル!

令和8年6月定例会から、サムネイルをリニューアルしました。サムネイルとは、画像や動画などの内容を分かりやすく表示した、小さな見本画像のことです。YouTubeのサイトで動画が見つけやすくなりました。ぜひ、ご覧ください。



【リニューアル後】

一般質問では、議員の写真や質問項目も表示しています



【リニューアル前】

9月定例会は  
**9月14日～10月15日**

の予定です。

日程などは、開会1週間前からケーブルテレビ文字放送、市議会ホームページでご案内します。



## 表紙の題字は

市内小学校5年生の方々に応募いただいた作品の中から、今回は右京さんの「いせ」を採用しました。



(小学5年生の時に書いたものです)

## 伊勢の好きなところ

伊勢神宮がきれいなところと、伊勢うどんや赤福などのおいしいものがたくさんあるところです。

豊浜東小学校6年 うきょう あおい 葵

## 「いせ市議会だより」の表紙写真を募集します



年4回(5月・9月・12月・2月)、市内の全世帯に届けられる「いせ市議会だより」の表紙をあなたの写真で飾ってみませんか。

### ◆募集する写真

市内で撮影された名所・四季折々の風景・学校行事・地域行事・まつりなどの写真

### ◆応募方法

①住所、②氏名、③電話番号、④写真のタイトル、⑤撮影場所、⑥撮影日時、⑦写真に対する思いなどのコメント(30字程度)を記入のうえ、議会事務局へEメールにて送付、または記録媒体を持参してください。

※Eメールの場合、データは約2MBの容量までしか受信できませんので、ご了承ください。

※データサイズが大きく、Eメールで送付できない場合は、データ便などをご利用ください。



## 伊勢市議会事務局

所在地：〒516-8601 伊勢市岩渕1丁目7番29号(本館3階)

電話：0596-21-5630 Eメールアドレス：gikai@city.ise.mie.jp

### ◆締切日

随時受け付けますが、審査・校正・印刷に時間を要するため、発行月のおおむね1カ月前までに応募いただいた分が、次号以降の審査対象となります。

応募条件、応募上の注意、選考方法などの詳細は、「募集要領」をご覧ください。



募集要領



### 問い合わせ先

伊勢市議会事務局(本館3階)

〒516-8601

伊勢市岩渕1丁目7番29号

☎ 0596-21-5630

FAX 0596-21-5631

✉ gikai@city.ise.mie.jp

### 編集

議会のあり方調査特別委員会

広報広聴検討分科会

会長 久保 真

副会長 谷口 久美

委員 大野 寛文

小阪 史章

森下 知世

宮本 晃

池田 覚

品川 幸久